

犬島アートプロジェクト「精錬所」からのお知らせ

および瀬戸内における各プロジェクトの正式名称決定のお知らせ

財団法人 直島福武美術館財団は、2004年の設立以来、直島(香川県)の自然や歴史、文化を活かしながら建築とアートを介させ、島の方々との協働のもと新たな地域振興の在り方を提唱してきました。2010年には、7月から開催される瀬戸内国際芸術祭にあわせ、直島、豊島(香川県)、犬島(岡山県)に新たに5つの美術館や施設の公開を予定し、瀬戸内海地域の美しい島々の自然と文化資源を活かした「瀬戸内文化圏」の創造を目指して長期的にプロジェクトを継続しています。

2008年4月に開館した犬島アートプロジェクト「精錬所」は開館から3年目を迎えるとしており、館内施設が充実してきました。また新たに公開を予定している5つのプロジェクトは正式名称が決定いたしましたので、お知らせいたします。

犬島アートプロジェクト「精錬所」

/ INUJIMA ART PROJECT SEIRENSHO

建築・アート・環境システム・近代化産業遺産の4つの要素から成る循環型社会のモデル施設として2008年に開館した犬島アートプロジェクト「精錬所」は、開館から2年弱で2万3000人の方々に来館いただき、電気エネルギーを用いない建築は、夏は外気温マイナス8度、冬は外気温プラス8度の館内温度を保つ効果を発揮しています。

館内のカフェでは犬島産の海産物や、犬島に今も伝わる伝統的なレシピをアレンジした犬島島民の手作りオリジナルメニューをお召し上がりいただけます。そのほか瀬戸内海産の柑橘類を使用したドリンクや、季節ごとにお楽しみいただけるデザートを提供しております。「精錬所」のご鑑賞と合わせて、犬島の味を風景とともにご賞味ください。

撮影:阿野太一



● カフェオリジナルメニュー



1 犬島のまつり寿司

1,000円(お吸い物・お茶付き)
瀬戸内海近海で獲れた魚介類を使用した犬島名産のぼら寿司。犬島の島民による手作りで、土日にお召し上がりいただけます。季節ごとに変わる具材とともにご賞味ください。

2 犬島のたこめし

800円(お吸い物・漬物・お茶付き)
犬島近隣で獲れたオオダコをふんだんに使用したたこめし。ご飯に混ぜられたタコと、上に添えた柔らかく煮こんだタコを一緒にお召し上がりください。

3 生姜くず湯

500円(季節のデザート付き)
犬島の家庭料理として伝わる「生姜くず湯」。犬島産かぼちゃの羊かんや、犬島産金柑の甘煮など、季節によって変わる犬島ならではのデザートと一緒に。

4 犬島ジンジャー

犬島産レモンを使用した手作りジンジャーエール。1年を通してお楽しみいただけます。



● そのほかのメニュー

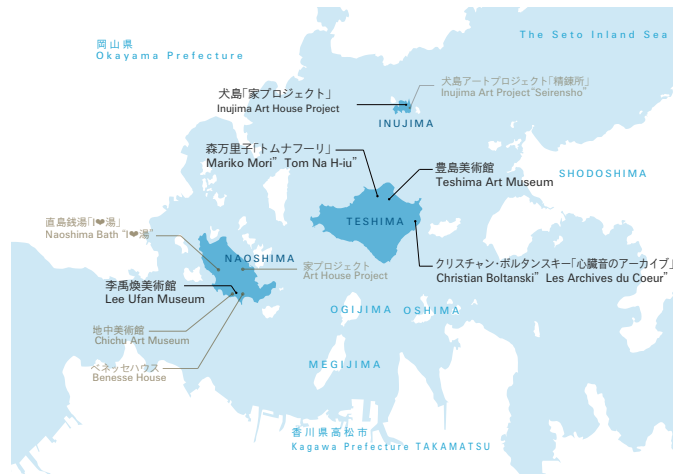
オリーブサイダー(500円) 小豆島産のオリーブ果汁を使用したサイダー。
犬島ぜんざい(600円) 犬島に伝わる家庭料理のかぼちゃぜんざい。

● 犬島アートプロジェクト「精錬所」

岡山県岡山市東区犬島327-5 TEL:086-947-1112

※鑑賞は予約制の見学ツアーです。来館の3日前までにWEBからご予約ください。「精錬所」WEB: <http://www.inujima-ap.jp>

2010年、直島、豊島、犬島では各島の独自の景観や文化を活かし、新たに5つの美術館や施設の公開を予定しています。これらの美術館、施設の正式名称が決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。また、これらの美術館や施設は瀬戸内国際芸術祭(2010年7月19日～10月31日)の参加作品となります。



■=2010年の開館を予定しているプロジェクト
■=既に公開しているプロジェクト

直島 / Naoshima

●李禹煥美術館 (2010年6月開館予定)

設計:安藤忠雄 アーティスト:李禹煥(リウファン)

国際的に活躍するアーティスト・李禹煥の初の個人美術館です。建築家・安藤忠雄とのコラボレーションによる半地下構造の建物は、西欧のアーティストの作品を恒久設置する近くの地中美術館に対し、韓国と日本の文化的背景をもつ李禹煥の作品世界を見せる美術館として、直島の新たなランドマークとなります。



参考作品写真:李禹煥「関係項」 撮影:安齋重男

豊島 / Teshima



●豊島美術館 (2010年10月開館予定)

設計:西沢立衛 アーティスト:内藤礼

豊島・唐櫃(カヲ)の丘で、豊島の豊かな自然と棚田、瀬戸内海を背景に、豊島再生のシンボルとして設立する美術館です。西沢立衛による水滴をイメージした建築と、内藤礼による地上の生の幸福を実感するような作品が一体化した美術館です。

写真提供:西沢立衛建築設計事務所



●クリスチャン・ボルタンスキー「心臓音のアーカイブ」

(2010年7月開館予定) アーティスト:クリスチャン・ボルタンスキー

現代アートの大家クリスチャン・ボルタンスキーが豊島・王子ヶ浜に設置する小さな美術館です。世界中から集められた心臓音を視聴することができる空間は、一人一人の固有性とその意味を問いかける場所となります。

参考作品写真:参考作品 クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン「最後の教室」 撮影:小林社



●森万里子「トムナフーリ」 (2010年7月公開予定)

アーティスト:森万里子

ニューヨークを拠点に国際的に活躍する森万里子による屋外作品です。作品名「トムナフーリ」とは古代ケルトにおける靈魂転生の場を意味し、高さ3メートルのガラスの立体は、星が爆発する際に発するニュートリノを検出して美しく発光します。生と死を象徴する現代における新たなモニュメントを作成します。

作品イメージ:森万里子「トムナフーリ」

犬島 / Inujima

●犬島「家プロジェクト」 (2010年7月開館予定)

アートディレクター:長谷川祐子 設計:妹島和世 アーティスト:柳幸典

「精錬所」に続く第2期として、犬島の集落で展開するプロジェクトです。改修された家屋、あるいは透明なアクリルの建物や反射するアルミの建物の中に作品が展示され、島の暮らしや風景と一体となることを目指します。瀬戸内国際芸術祭期間中は柳幸典氏の作品を展示します。

写真提供:妹島和世建築設計事務所



このプレスリリースに関するお問い合わせ

財団法人 直島福武美術館財団 広報担当:金廣、占部

761-3110香川県香川郡直島町850-2 TEL:087-892-2550 FAX:087-892-4466

E-mail: press@fukutake-artmuseum.jp